

11月1日

特別支援学級交流会に参加しました



SWでは万華鏡を作りました。

言葉を交わし、心を通い合わせることができ、会場のあちらこちらで笑顔がたくさん見られました。

そのあとは、芝生の広場に移動し、自己紹介やゲームでさらに交流を深めました。この時も中学生がリーダーシップを発揮し、楽しいひとときを作り上げました。



一として活躍することは貴重な経験になるはずです。

楽しんだ後は、芝生の上でお弁当を食べました。青空の下でのお弁当は格別な味がしたことでしょう。

サイエンスワールドと化石公園 芝生の広場を会場に、瑞浪市の全小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒が集まる「特別支援学級交流会」が開催されました。

サイエンスワールドでは、万華鏡づくりに挑戦しました。自分の方を作るだけではなく、同じグループになった小学生のために、万華鏡づくりを手伝う中学生の姿がありました。ものづくりを通して、



この交流会では、楽しむだけではなく、人とのかかわりを学ぶことも大切です。学年、学校、性別などが違う仲間が集まり、その中で中学生がリーダ



